



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF K O B E

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

CHARTERED FEBRUARY 17 · 1930



- ブラザークラブ：高雄（台湾） チェンマイ（タイ） 米子（西日本区）
- 国際会長主題：世を照らす光となろうー恵みを愛もて分かち合おう
- アジア会長主題：歳月はY'sをワイズ（賢者）にするー行動が活力を呼び覚ます
- 西日本区理事主題：先頭に立ってワイズの光を輝かそう、クラブで、地域で、国際社会で
- 六甲部部長主題：柔軟な創造で愚直に積極的なワイズライフを楽しもう
- クラブ会長主題：クラブの伝統を踏まえ、クラブの新しい「顔」を作るべく、それぞれの役割を楽しもう

2013年1月

I B C - D B C 強調月間

今月の聖句

あなたがたはこの世に倣ってはなりません。むしろ、心を新たにして自分を変えていただき、何が神の御心であるか、何が善いことで、神に喜ばれ、また完全なことであるかをわきまえるようになりなさい。

ローマの信徒への手紙12章2節

1月新年（フグ）例会

神戸・神戸ポート・神戸学園都市
3クラブ合同例会

日時：1月12日（土）18:00～20:00
場所：『サイコー亭』（三宮ランチ4F）

会費：男性 6000円 女性 5000円 ※予定
プログラム：

- 17:30 受付
- 18:00 開会点鐘・ワイズソング・聖句朗読
- 18:15 食前感謝・乾杯・歓談～
余興、スピーチ、誕生日お祝い
各種報告など
- 20:00 閉会点鐘

1月誕生日おめでとう

- 16日 川崎 孝子
- 19日 馬場 芳朗
- 19日 森 章一
- 19日 山口 徹

12月在籍者	12月出席者	12月出席率
19名	メン 16名	84%
広義会員	メネット 13名	(含メキヤップ)
0名	コメット 0名	前月出席率
合計 19名	ゲスト 23名	68%
	合計 52名	

12月分BFポイント

切手	0円	現金	0円
本年度累計			
切手	0円	現金	0円

1月22日（火）第2例会 19:00～

◎2, 3, 4月例会プログラム確認

◎次期役員体制について

◎その他事務連絡

第2例会でも、重要な議題を協議し決めてゆきます。都合をつけて出席をお願いします。

会長 進藤啓介

副会長 尾上尚司

会計 森 章一

書記 山本亮司

連絡主事 山本亮司

口座番号 三井住友銀行三宮支店 普通預金No. 1494643 名義人 神戸ワイズメンズクラブ 会計 橋本正晴

例会：第1例会 毎月第2火曜日 18:30 第2例会 毎月第4火曜日 19:00

会長メッセージ 『新しい年を迎えて』

会長 進藤 啓介

2013年、新年おめでとうございます。

この半年、いろいろとご指導いただきありがとうございました。昨年の締めにもあたる12月クリスマス例会では皆様のご努力で、20名を越えるゲストと共に沢山のメンバーと共にクリスマスを迎えることが出来ました。今後の神戸クラブをイメージさせる楽しい例会だったと思っています。

さて、今年残された6カ月、当初の会長主題実現に向け、いろいろな新しい命題にチャレンジしていきたいと思えます。各事業委員を中心にして、それぞれの活動目標にトライすることも非常に大事なことだと思えます。後半は、特に地域奉仕プログラムの策定、実施。次にEMCに向けた「神戸クラブのメッセージパンフレット」の作成と、3名～5名の新会員

の入会式の開催。2つ目は、YMCAの主事、ユースと共に、クラブとして独自の東北震災支援プログラムの策定実施、等々が今のところ頭の中に思い浮かびますが、皆様のご意見をいただき、他のアイデアにもチャレンジしたいと思えます。

以上、非常に具体的な内容を盛り込んだので、新年のメッセージになってしまいましたが、これも、私、自ら決めた計画を是非やり遂げたいとの思いから出た言葉とご理解くだされば幸いです。10月にもブリテンにて申し上げましたが、皆様のご支援をいただき、サミュエル・ウルマンの「青春とは心のありようを言うのだ」を思い出しながら、6月まで任期を全うしたいと思います。

お知らせ

▼2012年度 Y Yフォーラム

《 個性の伝道師たちがやってくる 》

日時：2013年1月12日(土)

13:00～17:00 (受付 12:30)

場所：神戸YMCA 三宮ランチ

▼Yカフェ

「あなたは何のためにYMCA活動をするの?」「そもそもボランティアやYMCA活動って何なん?」「YMCA活動の経験は社会に出てから役立ってるの?」

YMCAを支えるユースリーダーの皆さん、卒業して社会人になった皆さん、社会人ボランティアとしてYMCAを支えている皆さん、お茶でも飲みながら語り合ってみませんか?

主催：YMCA会員活動委員会

日時：2月23日(土) 14時～16時

場所：神戸YMCA三宮会館4F

サイコー亭

対象：ユースリーダー、ユースリーダーOB

・OG、ワイズ、維持会員、職員

参加費：ユースリーダー、ユースリーダーOB

・OG 100円(お茶、お菓子代)

※ワイズ、維持会員、職員の方は1000円

定員：40名

申込〆切：2月16日(土)

プログラム：

13:30～ 受付

14:00～ 講演「私とYMCA活動(予定)」

安行英文さん(興聖寺・観世寺住職)

14:30～ グループに分かれてカフェタイム!

15:30～ まとめ(分団発表)

16:00 さようなら

▼特別講演会「いのちの輝き」

日時：2月16日(土)正午～午後2:30

場所：神戸YMCA 4F サイコー亭

講師：柏木哲夫氏

(淀川キリスト教病院名誉ホスピス長、

金城学院大学学長)

テーマ：「いのちの輝き」

長年、ホスピス医療の第一人者として活躍されてきた柏木哲夫先生をお招きして、ホスピスでの経験や東日本大震災、また自殺やいじめなどの「いのち」の軽視を総括的に捉え、「いのちの輝き」の意味に迫っていただきます。

<今月の聖句に添えて>

今、これを書いています。衆議院解散直後、間もなく新しい衆議院が出現しようとしています。多事多難な時を経て新しい年を迎えました。日本と世界は何処に向かって進むのでしょうか。公私ともに考える時だと思えます。

(山根貞夫司祭@神愛修女会・深和ホーム)

クリスマス例会

菅原 進

今年の例会はルミナリエで大賑わいの神戸居留地、京町筋のCAFÉ CARTAで行われました。あまりにもルミナリエの真っ只中の場所なので、はたして会場に辿り着けるか心配でしたが、旧オリエンタルホテルのあった北側で、とてもわかりやすく皆様迷うことなく集まりました。

当日はルミナリエも点灯を30分も繰り上げてくれて、会の開催前に散歩出来、見事に震災から復旧した町並みを堪能できました。会場に着くと、30分も前からほぼ満員で、今回オーガナイズされた鶴丹谷さん、進藤会長、長内ファンド委員長の熱気がヒシヒシと伝わってきました。約50名の宴会の半数がゲストの皆様で、今回を契機にぜひ入会していただきたいものです。

はるばる和歌山よりお越しいただいた山根司祭のクリスマスメッセージに続き、第2部の宴席では上野六甲部長、柏原書記のご挨拶で始まり、和やかな懇談の場となりました。立派なステージや放送設備の整った会場でビックリしていましたが、なんとテレビなどでご活躍の女性クロマティックハーモニカ奏者、南里沙様の演奏もあるとのこと、立派な会場、美味しいお料理、アルコール飲み放題、など、今日の会費で足りるのかな？と、貧乏症の私は少し心配いたしました。しかし各テーブルの皆様の上りを見て、今日は大成功と思っていると、南様の演奏が始まりました。最初のピアソラのリベルタンゴのあまりの素晴らしさに一瞬拍手も忘れる位で、その後、ポップスや演歌などのアレンジを演奏され、とてもお一人の演奏とは思えない迫力でした。そして最後はアンコールに答えてクリスマスソングで締めくくっていただき、全員握手でお開きとなりました。余島リーダーのお二人のハートフルなメッセージで青春の日々を思い起こされた方もあるのではないのでしょうか。

こんな風に今年のクリスマス例会も無事終了いたしました。進藤会長、鶴丹谷直前会長、長内委員長、どうも有難うございました。



窓からのルミナリエ



上野六甲部長乾杯



山根司祭クリスマス礼拝



ファンド委員挨拶



Kobe Menettes

Declared March 10・1965

去年今年

京極 美栄子

2012年も別れや出会いそして沢山の出来ごとがあった。

姑が103歳の誕生日を2時間前にして静かな眠りからそのまゝ神様に召された。

結婚以来半世紀余を共に暮らした姑との別れは未だ空虚感が私の心を離れない。共に暮らすということの意味を考えさせられるこの頃である。戦中戦後を主婦として生きることは随分苦労があったことだろう。そのせいかどうかは分からないが、しっかりとしたバックボーンのある生き方をした人だった。

姑が90歳を過ぎてもしていたことが今の私に難しいものがあったり、何につけても「おばあちゃん偉いな」と思うことが多々あり、明治の人から学ぶべき事は多い。

9月に開催された六甲部会のメネットアワー、何年振りかで西日本区メネット事業主任野村靖子さんとの再会があった。長いお母様のお世話が終わられ、又メネットの活動の場に戻って来られた。素敵だなと思う。短時間ではあったけれど懐かしく話が弾んだ。その後のご活躍をメネット通信で拝見し、次の再会を楽しみにしている。

10月、不覚にも脚に怪我をしてしまった。通院していたが感染症を起こしたのと、アレルギー性喘息の発作で5日間入院するというはめになった。遥か眼下の海を眺め、読書とテレビ以外何にもない、突如として湧いた空白の時であった。病院食もまあそこそこ、兎に角しっかり休養が出来た。

そこで出会ったのが内科の若い担当医。今まで近所の年配の内科医からアレルギーの投薬を受けていたが、どうもいつもすっきりしない。それが4日間の点滴治療によって蘇ったようにすっきりし、その後は従来と同じ薬を処方されている。近代的な医療と穏やかな医療を合わせ使うことの大事さをつくづく感じた。

急な入院を通して沢山の方々の温かい心を頂いた。私の賜物である。

突如として姪の息子の中学生からメールが来た「今からお見舞したいけどいいかな」と。夕暮れの道を歩いて山までやって来てくれた。彼は今まさに反抗期なのだが、何故か私とは仲よし。パソコンキチの彼はさんざんパソコンのことを喋って暗くなってしまった道を帰って行った。運ばれて来た夕食は冷えてしまったけれど、暖かい思いで食事をとった。そんなこんなで入院も又よきものかなであった・・・

メネットの秋の企画でメネットナイトの講師志村正画伯のご案内により京都の高台寺とその塔頭・圓徳院を見学させていただいた。長谷川等伯が襖絵制作の願望がなかなか許されず、遂に住職の留守に桐紋の襖の上に一気に腕をふるったという松の水墨画。そして新しい襖に描かれた志村画伯のあでやかで優しい「雪月花図襖」を堪能させていただいた。高台寺の紅葉は今年一番と思うほど燃えるような紅、土砂降りの雨と共に忘れえぬ今年の出来ごとである。



2013年のNHK大河ドラマの主人公は新島八重だという。同志社を創立した新島襄を支え、時に非難の的ともなりながら理想に向かう夫を支え続けた八重。

創立より脈々と続いて来た神戸メネットクラブ。若いメンバーの力強い力！嬉しく感謝である。新しい年も八重のようにメンを支え、メンの若い力と協力し、YMCAの為に、若人の為に、社会の為にとその活動を祈りたい。